

川口総合文化センター大規模改修及び美術館建設事業に係る技術協力業務委託  
公募型プロポーザル 審査結果報告

令和5年6月 28 日

川口総合文化センター大規模改修及び美術館建設事業に係る  
技術協力委託業者選定協議委員会

## 1 プロポーザル選定結果

公募型プロポーザルによる選定の結果、下記のとおり優先交渉権者を決定いたしましたのでお知らせします。

業務名	川口総合文化センター大規模改修及び美術館建設事業に係る技術協力業務委託
優先交渉権者	フジタ・川口土建・新菱・グンエイ・浅倉・東光・佐野異業種建設共同企業体
応募者数	1者

応募者	評価点
フジタ・川口土建・新菱・グンエイ・ 浅倉・東光・佐野異業種建設共同企業体 (優先交渉権者)	91.3 点 / 125 点

参加者名称(届出順)

・フジタ・川口土建・新菱・グンエイ・浅倉・東光・佐野異業種建設共同企業体

## 2 川口総合文化センター大規模改修及び美術館建設事業に係る技術協力委託業者選定協議委員会

### (1) 委員

No.	氏名	役職	職名
1	清水 竹敏	委員長	副市長
2	栗原 明宏	副委員長	副市長
3	川田 昌樹	委員	技監兼都市計画部長
4	大谷 和史	委員	市長室長
5	小西 一功	委員	企画財政部長
6	秋谷 美隆	委員	理財部長
7	石坂 剛	委員	市民生活部長
8	阿部 康巳	委員	建設部長
9	大河原 勇	委員	都市整備部長

### (2) アドバイザー

No.	氏名	役職	職名
1	中村 英夫	アドバイザー	日本大学理工学部土木工学科 教授
2	佐藤 慎也	アドバイザー	日本大学理工学部建築学科 教授
3	岡田 公子	アドバイザー	川口四季倶楽部 代表

## 3 スケジュール

令和5年4月4日～ 4月17日	第1回川口総合文化センター大規模改修及び美術館建設事業に係る技術協力委託業者選定協議委員会(書面審議)
令和5年4月20日	公募開始
令和5年4月28日	質問提出期限
令和5年5月1日	質問回答期限
令和5年5月9日	参加申込期限
令和5年5月12日	参加資格通知書の送付
令和5年5月30日	プロポーザル提案書の提出期限
令和5年6月8日	第2回川口総合文化センター大規模改修及び美術館建設事業に係る技術協力委託業者選定協議委員会

## 4 委員会の経過

(1)第1回川口総合文化センター大規模改修及び美術館建設事業に係る技術協力委託業者選定協議委員会
・公募資料(募集要項・評価基準等)の確認・修正 ・アドバイザーの選定について
(2)第2回川口総合文化センター大規模改修及び美術館建設事業に係る技術協力委託業者選定協議委員会
・プレゼンテーション審査 ・ヒアリング

## 5 アドバイザーの意見

- ・工期・コストについても検討されており、提案内容として問題はないと考える。
- ・メインホール、音楽ホールの天井改修について、施工前と施工後の音響測定について、設計者、音響担当者とも最適な方法を検討して欲しい。
- ・川口総合文化センターの元施工業者が参加することは、工事をスムーズに進めるには有効であると考ええる。
- ・提案にあったフロントローディングを活用することで、設計者・施工者と連携で工期の適正化を図ってほしい。
- ・枯らし期間の短縮方法については、様々な技術を導入しながら対応をしっかりとさせていただきたい。
- ・駅近隣であるので仮設計画については歩行者の空間の確保を確実に行うとともに、仮囲いを活用することで工事情報の発信に限らず、併せて市のPRを行うなど、戦略的な情報発信をしてほしい。
- ・評判のいい劇場なので、舞台関連に関してはコストを考え ECI の中でしっかりと議論していただきたい。

## 6 委員長講評

本市においては、文化の高揚を目的として、「川口総合文化センター大規模改修と美術館建設」を一体的整備として進めております。本事業は複雑かつ専門的であることから、効率的・効果的なアプローチをしていくために、本市として初めて ECI※方式を採用することといたしました。

ECI 方式においては、技術協力者の知識・経験・技術力が工期縮減やコスト削減に影響するため、技術協力者の選定は、事業を進める上で重要なものになります。

従いまして、技術協力者の選定にあたっては、価格のみで業者を決定する一般競争入札や指名競争入札等の手法に依らず、業者の強みを審査対象とすることのできるプロポーザル方式とすることとともに、行政職員で構成される選定委員会に、設計や舞台の専門家をアドバイザーとして招聘し、専門知識を補完することで、より適切な判断を可能といたしました。

プロポーザル審査に際しては、駅前の周辺環境を踏まえた総合仮設計画や工期短縮、コスト削減等の提案を求めるとともに、ヒアリングにより提案者の意図を確認いたしました。

プロポーザルへの参加は1者であったものの、本件事業の課題や趣旨をよく理解し、効果的な施工が期待できる内容であり、全体として高く評価できるものであったため、優先交渉権者として選定いたしました。

本件プロポーザルに全力で取り組んでいただいた応募者の皆様、熱心な審査と的確なご意見をくださったアドバイザーの皆様には選定委員会を代表いたしまして感謝申し上げます。

終わりに、この技術協力により、円滑に事業が進行し、本市のさらなる文化的発展を期待して講評といたします。

令和5年6月 28 日  
委員長 清水 竹敏

### ※ECI(アーリー・コンストラクター・インボルブメント)方式

工事や設計業務等を発注する際に採用される発注方式の一つ。事業の設計段階より施工者の技術力を設計内容に反映させることで、工期短縮やコスト削減を目的とした方式。